

産業研究所×日本貿易振興機構（JETRO）大阪本部 講演会

万博とSDGs

～半世紀前のサステナビリティと

半世紀後のサステナビリティを考える～

日時 2024年

11月18日（月）

15:10～16:50（4時限）

会場 西宮上ヶ原キャンパス B号館202号教室

▶ 参加対象：一般参加可（事前申込不要・無料）

▶ 経済学部授業「計量経済学A1」（豊原法彦教授）を兼ねる

講演内容

2025年4月に大阪・関西万博、別名SDGs万博が開幕する。SDGsのSは「サステナブル（持続可能）」である。1970年に開催された大阪万博のスローガンは「人類の進歩と調和」であったが「調和」には持続可能性の要素が含まれていた。では半世紀前のサステナビリティと今日のサステナビリティはどう違うのか、そしてこれから皆さんが生きていく半世紀後のサステナビリティはどうなっていくのか。本講演ではSDGs成立の背景を概説し、グローバル経済における「サプライチェーン・マネジメント」を例にとりながら、皆さんのこれからの生活とSDGsとの関係について考えてみたい。

講師：佐藤 寛 氏

開発社会学舎 主宰

元ジェトロ・アジア経済研究所

上席主任調査研究員

略歴

- 1981年 東京大学文学部社会学科卒業 アジア経済研究所入所
以来途上国の開発援助とその社会的影響についての研究を続ける
- 1985～1988年 中東イエメンに駐在
- 1991～1992年 国立民俗学博物館外来研究員
- 1997～1999年 中東イエメンに二度目の駐在
- 2010～2011年 イギリス・サセックス大学開発研究所客員研究員
- 2011～2014年 国際開発学会会長
- 2023年 アジア経済研究所を退職して開発社会学舎設立
現在の研究テーマは企業サプライマネジメントとSDGs、日本国内の外国人労働者の生活支援など



主催：関西学院大学産業研究所（0798）54-6127（お問い合わせ）

日本貿易振興機構（ジェトロ）大阪本部

後援：関西学院大学サステナビリティ推進本部